

第 4 期中期目標（令和 4 年度－令和 7 年度）に係る
見込業務実績報告書

令和 7 年 6 月

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの概要

1. 法人現況

- (1) 法人名：地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター
- (2) 所在地：千葉県東金市丘山台三丁目6番地2
- (3) 設 立：平成22年10月1日法人設立
- (4) 役員の状況(令和7年3月31日現在)
理事長：河野 陽一
理 事：岩立 康男、鈴木 勝、古川 洋一郎（非常勤）、渡辺 尚子（非常勤）、鈴木 茂（非常勤）、野嶋 剛（非常勤）、秋葉 哲生（非常勤）、伊藤 彰一（非常勤）
監 事：樋口 幸一（非常勤）
- (5) 職員数(令和7年3月31日現在)
常勤職員：523人 非常勤職員：171人

2. 病院現況

- (1) 病院の概要
病院名：東千葉メディカルセンター
所在地：千葉県東金市丘山台三丁目6番地2
開 院：平成26年4月1日開院
病床数：279床
(一般247床、救命救急センター20床（ICU10床・HCU10床）、SCU12床）
診療科： 22科
医 師：203人（常勤 72人（臨床研修医4人を含む） 非常勤131人）
看護師：320人（常勤306人 非常勤14人）
医療技術職員・事務職員：171人（常勤145人 非常勤26人）
- (2) 基本理念
患者の権利を尊重し、救急医療・急性期医療を核とした地域中核病院として地域住民に信頼される高度で安全な医療を行います。
- (3) 基本方針
 - 救命救急センターを併設して24時間、365日の救急医療の提供を行います。
 - 高度な専門医療の提供を行い、地域住民の生命と健康を守ります。
 - 常に安全・安心の医療を行います。
 - 患者の権利を尊重し、常に患者第一の医療提供を行います。
 - 医療連携を推進し、地域の患者により良い医療を提供します。
 - 地域の中核病院として、地域医療機関と密接な連携を図ります。
 - 医療従事者の教育・研修に努め、継続的に地域における医療の質の向上を図ります。
 - 千葉大学医学部・同附属病院と密接に連携して診療を行います。
 - 健全経営に努めるとともに、生き生きとした職場づくりに努めます。
 - 地域の保健・医療に貢献するため、地域中核病院としての役割を担います。

項目番号			中 期 目 標	中 期 計 画	地方独立行政法人		評価委員会評価				評価の判断理由・評価 に対するコメントなど																									
大	中	小			自己評価	評 価	評 価																													
							R4	R5	R6	見込																										
1			中期目標の期間																																	
			令和４年４月１日から令和８年３月３１日までの４ 年間とする。	令和４年４月１日から令和８年３月３１日までの４ 年間とする。																																
2			住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項																																	
	1		救急医療 ヘリポートを併設する救命救急センターとして、２ ４時間３６５日体制で重篤救急患者に対応し、三次救 急医療を提供すること。 他の病院群輪番制病院との適切な役割分担のもと二 次救急医療等への後方支援の充実を図るなど、管外搬 送率の減少に向けて地域医療機関と連携し、適切な対 応を行うこと。 また、救急患者や重篤紹介患者などの受入れを円滑 に行えるよう、消防や医師会等の関係機関との連携強 化を図り、救急車応需率の向上に努めること。	救急医療 三次救急医療の役割を担い、ヘリポートを併設する 救命救急センターとして、重篤救急患者に対して２４ 時間３６５日体制で高度で専門的な医療を提供し、広 域的な患者の受入れに対応する。 地域医療機関との連携を強化する中で二次救急医療 等については、他の病院群輪番制病院及び夜間急病診 療所（山武郡市広域行政組合）等の後方ベッドとして の役割を充実させる。 また、救急患者や重篤紹介患者などの受入れを円滑 に行えるよう、地域のメディカルコントロール協議会 の活用や地域医療連携室からの情報発信等を通じて、 消防や医師会等の関係機関との地域医療連携の強化を 図り、救急車応需率の向上に努める。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>救急車搬送受入患者数</td><td>３，２００人／年</td></tr><tr><td>ウォークイン受入患者数</td><td>２，８００人／年</td></tr><tr><td>救急車応需率</td><td>７８．０％</td></tr><tr><td>三次救急搬送応需率</td><td>９５．０％</td></tr></table>	事 項	計画値	救急車搬送受入患者数	３，２００人／年	ウォークイン受入患者数	２，８００人／年	救急車応需率	７８．０％	三次救急搬送応需率	９５．０％	救急医療 ２４時間３６５日体制で高度で専門的な医療を維持 し、「断らない医療」の実践に取り組んだ。なお、山武 郡市広域行政組合管内の医療機関に救急搬送された重症 患者の内、６割以上を受け入れており、この地域におけ る三次救急病院として大きな役割を果たしている。 救急車応需率が伸びなかったことは、二次医療圏外か らの救急搬送要請が多いことが影響している。方針とし て山武管内の重症患者をできる限り受け入れることとし た。 また、地域のメディカルコントロール協議会の中核病 院として、救急救命士へ「気管挿管実習」を継続して実 施し、地域の救急医療に貢献した。 (実績) <table><tr><th>R ４</th><th>R ５</th><th>R ６</th></tr><tr><td>２，９６１人</td><td>３，０６９人</td><td>２，７８８人</td></tr><tr><td>１，９８９人</td><td>１，９１１人</td><td>１，９３８人</td></tr><tr><td>５１．０％</td><td>５４．０％</td><td>５２．０％</td></tr><tr><td>７１．０％</td><td>７９．０％</td><td>７７．０％</td></tr></table>	R ４	R ５	R ６	２，９６１人	３，０６９人	２，７８８人	１，９８９人	１，９１１人	１，９３８人	５１．０％	５４．０％	５２．０％	７１．０％	７９．０％	７７．０％	4 4	4 4	4 4	3 3		
事 項	計画値																																			
救急車搬送受入患者数	３，２００人／年																																			
ウォークイン受入患者数	２，８００人／年																																			
救急車応需率	７８．０％																																			
三次救急搬送応需率	９５．０％																																			
R ４	R ５	R ６																																		
２，９６１人	３，０６９人	２，７８８人																																		
１，９８９人	１，９１１人	１，９３８人																																		
５１．０％	５４．０％	５２．０％																																		
７１．０％	７９．０％	７７．０％																																		
	2		地域の中核病院として担うべき医療	地域の中核病院として担うべき医療	地域の中核病院として担うべき医療	5 5	4 4	5 5	4 4																											
		(1)	小児医療・小児救急医療 急性疾患を中心に入院治療に対応した小児医療を提 供すること。 また、救命救急センターにおいて、小児科専門医と 救急専門医の協力体制のもと小児救急医療を提供する こと。	小児医療・小児救急医療 外来治療に重点を置きつつ、急性疾患を中心に入院 治療にも対応した小児医療の提供を維持する。 また、救命救急センターにおいて、小児科専門医と 救急専門医の協力体制のもと小児救急医療の提供を維 持する。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>小児入院患者数</td><td>７００人／年</td></tr><tr><td>小児外来患者数</td><td>８，０００人／年</td></tr></table>	事 項	計画値	小児入院患者数	７００人／年	小児外来患者数	８，０００人／年	小児医療・小児救急医療 外来治療に重点を置き重症化を防ぐとともに、入院治 療に対応した小児医療の提供体制を維持した。 時間外の診療体制については、救急科や地域の夜間急 病診療所と連携して対応に当たった。 (実績) <table><tr><th>R ４</th><th>R ５</th><th>R ６</th></tr><tr><td>６０４人</td><td>７３５人</td><td>６９７人</td></tr><tr><td>７，０２１人</td><td>７，６７８人</td><td>７，９４３人</td></tr></table>	R ４	R ５	R ６	６０４人	７３５人	６９７人	７，０２１人	７，６７８人	７，９４３人	5 5	4 4	5 5	4 4												
事 項	計画値																																			
小児入院患者数	７００人／年																																			
小児外来患者数	８，０００人／年																																			
R ４	R ５	R ６																																		
６０４人	７３５人	６９７人																																		
７，０２１人	７，６７８人	７，９４３人																																		
		(2)	周産期医療 安心して出産できるよう周産期医療を提供すること。 また、自治体担当部局と連携し、子育てに不安を感 じる産婦が安心して子育てをすることができるよう、 日帰り型、宿泊型等の産後ケア事業を提供すること。	周産期医療 周産期病床を設置し、正常分娩を中心に対応した周 産期医療を提供する。 また、自治体担当部局と連携し、子育てに不安を感 じる産婦が安心して子育てをすることができるよう、 日帰り型、宿泊型等の産後ケア事業を提供する。	周産期医療 産婦人科医師が２４時間３６５日体制で夜間の帝王切 開などの緊急手術にも対応した。 周産期医療については、地域、千葉大学医学部附属病 院及び千葉県こども病院と連携して妊娠から出産、産後 まで緊急時等でも対応できる治療体制の確保に取り組 んでいる。 令和４年度から不妊治療が保険適用となり、令和５	5	3	4	4																											

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

					の5類感染症移行後も、発熱外来を引き続き設置して対応する体制を維持した。																															
	3		高度専門医療	高度専門医療	高度専門医療	5	3	4	4																											
		(1)	4 疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）への対応 ア　がん 地域におけるがん診療の拠点的機能を有する病院として、消化器がん（食道、胃、大腸、直腸、肝、胆道、膵等に発生するがん）に対応した専門医療を提供すること。 また、がん診療に対する医療従事者の充実や育成に努めること。 イ　脳卒中 脳卒中等の脳血管疾患に対応した専門医療を24時間365日体制で提供すること。 また、地域における脳血管疾患診療を牽引し、高度で専門性の高い医療を提供すること。 ウ　急性心筋梗塞 急性心筋梗塞に対応した専門医療を24時間365日体制で提供すること。 エ　糖尿病 糖尿病については、急性増悪時治療を中心に提供すること。 また、高齢化の進展及び生活習慣の変化に伴い、糖尿病患者が増大するものと考えられていることから、地域医療機関との役割分担のもと専門医療を提供するとともに、予防に向けた取組を行い、地域住民の健康維持や健康寿命の延伸などに寄与すること。	4 疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）への対応 ア　がん 消化器がん（食道、胃、大腸、直腸、肝、胆道、膵等）に対応し、病態に応じて、内視鏡治療、外科手術、化学療法及び緩和ケア医療を提供するとともに、放射線治療を必要とする場合は必要に応じて千葉大学医学部附属病院等と連携して治療を行う。 がん検診の精密検査については、上記に加え、肺がん、子宮がん及び乳がんについても対応する。 また、がん診療に対する医療従事者の充実や育成に努める。 イ　脳卒中 脳卒中等の脳血管疾患については、24時間365日体制で迅速な診断、治療をはじめ、特に増加傾向にある脳梗塞患者に対するt－PA（血栓溶解薬）の急性期静脈内投与や血行再建術等の治療を行う。 また、急性期医療に重点を置くため、地域医療機関と連携し回復期の患者の受入先を確保する。 ウ　急性心筋梗塞 急性心筋梗塞については、24時間365日体制で冠動脈カテーテル療法をはじめとする各種治療法による急性期医療を中心に提供する。 エ　糖尿病 糖尿病については、症状の悪化に伴い救急搬送された患者に対応した急性増悪時治療を中心に提供する。 多職種連携によるチーム医療を実践し、コントロール困難症例や妊娠合併例など専門性を要する症例に対する診療を提供する。 また、急性期医療に重点を置くため、維持透析療法が必要な患者については地域医療機関と連携し受入先を確保する。 なお、予防に向けた取組として、糖尿病教室を開催し、地域住民の健康維持や健康寿命の延伸などに貢献する。 （関連する数値目標） <table><tr><th>事　　項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>消化器悪性腫瘍手術件数</td><td>130件／年</td></tr><tr><td>t－PA療法件数</td><td>30件／年</td></tr><tr><td>冠動脈形成術（PCI）</td><td>180件／年</td></tr><tr><td>血液浄化（HD）件数</td><td>140件／年</td></tr></table>	事　　項	計画値	消化器悪性腫瘍手術件数	130件／年	t－PA療法件数	30件／年	冠動脈形成術（PCI）	180件／年	血液浄化（HD）件数	140件／年	4 疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）への対応 ア　がん 消化器がん（食道、胃、大腸、直腸、肝、胆道、膵等）に対応し、外科手術や内視鏡治療等、症状に応じた高度な専門的治療を行った。 がん検診の精密検査については、上記に加え、肺がん、子宮がん、乳がんについても対応している。 イ　脳卒中 脳神経内科・脳神経外科が共同チームとして診療にあたっている。また、脳卒中ケアユニット（SCU・12床）により、治療・看護・早期リハビリ等の分野におけるチーム医療を提供し、治療期間の短縮に尽くした。 ウ　急性心筋梗塞 24時間365日体制で冠動脈カテーテル療法をはじめとする各種治療法による急性期医療を提供する体制を維持した。 エ　糖尿病 症状の悪化に伴い救急搬送された患者に対応した急性増悪時治療を提供するとともに、糖尿病性腎症患者に対する透析を行った。 また、外来・入院診療では糖尿病療養指導士の資格を持つスタッフを中心とした糖尿病治療支援チームによる多職種連携によるチーム医療を実践し、1型糖尿病やコントロール困難症例、妊娠合併例、脂質異常症など専門性を要する症例に対する診療を行った。 新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み開催を見送っていた地域住民向けの糖尿病教室を、令和5年度に再開し、健康維持や医療情報提供に努めた。 （実績） <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th></tr><tr><td>72件</td><td>81件</td><td>98件</td></tr><tr><td>14件</td><td>19件</td><td>12件</td></tr><tr><td>71件</td><td>138件</td><td>109件</td></tr><tr><td>141件</td><td>92件</td><td>209件</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	72件	81件	98件	14件	19件	12件	71件	138件	109件	141件	92件	209件	5	4	4	5		
事　　項	計画値																																			
消化器悪性腫瘍手術件数	130件／年																																			
t－PA療法件数	30件／年																																			
冠動脈形成術（PCI）	180件／年																																			
血液浄化（HD）件数	140件／年																																			
R 4	R 5	R 6																																		
72件	81件	98件																																		
14件	19件	12件																																		
71件	138件	109件																																		
141件	92件	209件																																		
		(2)	高度で専門性の高い医療 ア　高度な総合医療 入院や手術を中心とした急性期医療を安定的に提供するとともに、多くの診療科を有する病院として、外	高度で専門性の高い医療 ア　高度な総合医療 入院や手術を中心とした急性期医療を安定的に提供するとともに、各診療科の体制を整備し、外来診療に	高度で専門性の高い医療 ア　高度な総合医療 地域医療機関との役割分担できるよう近隣の診療所や他院と連携することで、急性期医療の安定提供及び地域	5	3	4	4																											

			来については紹介や専門外来に重点を置き、地域の中核病院として高度な総合医療を提供すること。 イ チーム医療の推進 医療の高度化及び複雑化に対応し、病院の総合力によって患者中心で質の高い医療を提供できるよう、各診療科と各職種が協働したチーム医療の推進を図ること。 ウ 高度専門医療の充実 医療需要の質的、量的な変化や新たな医療課題に適切かつ柔軟に対応し、必要に応じて病院機能の見直しを行うなど高度専門医療の充実に努めること。	については地域医療機関との役割分担のもと紹介外来や専門外来を中心に行うことで、地域の中核病院として高度な総合医療を提供する。 イ チーム医療の推進 医療の高度化及び複雑化に対応し、病院の総合力によって患者中心で質の高い医療を提供できるように、感染制御チーム、栄養サポートチーム等のチーム医療体制を推進する。 ウ 高度専門医療の充実 医療需要の質的、量的な変化や新たな医療課題に適切かつ柔軟に対応するため、必要に応じて診療科の再編や病院機能の充実又は見直しを行い、より高度な専門医療を提供する。 また、法律等に基づく指定医療機関の指定や各種学会による施設認定を維持するとともに、新規の指定及び認定を目指す。 <table><tr><th colspan="2">（関連する数値目標）</th></tr><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>MR I 件数</td><td>8, 5 0 0 件／年</td></tr><tr><td>C T 件数</td><td>1 6, 5 0 0 件／年</td></tr><tr><td>I V R 件数</td><td>1 8 0 件／年</td></tr><tr><td>手術全身麻酔件数</td><td>1, 5 0 0 件／年</td></tr><tr><td>栄養サポートチーム介入件数</td><td>2 0 0 件／年</td></tr><tr><td>指定医療機関及び施設認定の数</td><td>4 5 件</td></tr></table>	（関連する数値目標）		事 項	計画値	MR I 件数	8, 5 0 0 件／年	C T 件数	1 6, 5 0 0 件／年	I V R 件数	1 8 0 件／年	手術全身麻酔件数	1, 5 0 0 件／年	栄養サポートチーム介入件数	2 0 0 件／年	指定医療機関及び施設認定の数	4 5 件	の中核病院として高度な総合医療を提供した。 イ チーム医療の推進 感染制御チーム、抗菌薬適正使用支援チーム、栄養サポートチーム、糖尿病治療支援チーム、褥瘡対策チームなど多種多様な医療従事者が、適切な業務分担のうえ互いに連携、補完しあい、患者一人ひとりの状況に的確に対応した患者中心で質の高い医療を提供した。 また、感染制御チームを中心に感染症発生状況の監視や各部署における感染防止対策等を講じ、院内感染防止対策の向上を図った ウ 高度専門医療の充実 高度で良質な医療を安定して継続的に提供した。また、令和7年度における泌尿器科及び眼科の開設や稼働病床の増床に向けて準備を進め、高度専門医療の充実に努めた。 また、指定医療機関の指定や各種学会による施設認定の維持に努めるとともに、積極的に新規の指定及び認定を推進し、令和5年度は紹介受診重点医療機関、令和6年度は基幹型臨床研修病院の新規指定を受けた。 （実績） <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th></tr><tr><td>6, 5 9 9 件</td><td>7, 5 0 6 件</td><td>7, 7 2 6 件</td></tr><tr><td>1 3, 5 9 3 件</td><td>1 5, 8 4 3 件</td><td>1 6, 5 6 2 件</td></tr><tr><td>1 7 9 件</td><td>1 6 8 件</td><td>1 3 7 件</td></tr><tr><td>1, 2 1 7 件</td><td>1, 2 1 0 件</td><td>1, 5 4 4 件</td></tr><tr><td>8 3 件</td><td>7 1 件</td><td>1 0 4 件</td></tr><tr><td>4 1 件</td><td>4 2 件</td><td>4 1 件</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	6, 5 9 9 件	7, 5 0 6 件	7, 7 2 6 件	1 3, 5 9 3 件	1 5, 8 4 3 件	1 6, 5 6 2 件	1 7 9 件	1 6 8 件	1 3 7 件	1, 2 1 7 件	1, 2 1 0 件	1, 5 4 4 件	8 3 件	7 1 件	1 0 4 件	4 1 件	4 2 件	4 1 件						
（関連する数値目標）																																																
事 項	計画値																																															
MR I 件数	8, 5 0 0 件／年																																															
C T 件数	1 6, 5 0 0 件／年																																															
I V R 件数	1 8 0 件／年																																															
手術全身麻酔件数	1, 5 0 0 件／年																																															
栄養サポートチーム介入件数	2 0 0 件／年																																															
指定医療機関及び施設認定の数	4 5 件																																															
R 4	R 5	R 6																																														
6, 5 9 9 件	7, 5 0 6 件	7, 7 2 6 件																																														
1 3, 5 9 3 件	1 5, 8 4 3 件	1 6, 5 6 2 件																																														
1 7 9 件	1 6 8 件	1 3 7 件																																														
1, 2 1 7 件	1, 2 1 0 件	1, 5 4 4 件																																														
8 3 件	7 1 件	1 0 4 件																																														
4 1 件	4 2 件	4 1 件																																														
	4		安全・安心で信頼される医療	安全・安心で信頼される医療	安全・安心で信頼される医療	4	4	4	4																																							
	(1)	医療安全対策の徹底 ア 医療安全対策の徹底 患者、住民に信頼される良質な医療を提供するため、医療安全対策を徹底すること。 また、ヒヤリ・ハット事例の報告及びその防止対策を医療安全管理委員会を通じて周知し、定期的に研修を行うなど、医療安全に対する意識の向上を図ること。 イ 院内感染防止対策の徹底 院内感染防止に関する教育、訓練及び啓発を徹底するとともに、問題点を把握し、改善策を講ずるなど院内感染防止対策を徹底すること。	医療安全対策の徹底 ア 医療安全対策の徹底 医療安全管理委員会を活用し、より実効性のある医療安全対策を実施する。特に、インシデント・アクシデント（医療事故）等の医療安全上の問題点については情報の収集、分析及び結果の検証を行うとともに、それらを公表する。 また、医療安全管理マニュアル等の各種マニュアルを適宜見直すとともに、職員を対象とした医療安全研修を実施し、医療安全に対する共通理解と知識の向上を図る。 イ 院内感染防止対策の徹底 感染管理委員会を活用し、問題点の把握、それらに対する改善策を講ずるなど、より実効性のある医療安全対策を実施する。特に、院内感染防止に関する教	医療安全対策の徹底 ア 医療安全対策の徹底 医療安全管理委員会によるインシデント・アクシデントレポート等の収集、分析及び結果の検証を行い、東千葉メディカルセンター医療安全管理指針に基づきホームページ上にて公表し、併せて再発防止対策を院内に周知した。 また、医療安全管理を推進し安全な医療を提供するため、医療安全対策マニュアルを見直すとともに、職員の医療安全に関する知識の向上を図るため、全職員を対象として医療法に基づく医療安全研修を継続して実施した。 イ 院内感染防止対策の徹底 感染対策チームを中心とした感染防止対策の実践及び発生時の迅速な対応、耐性菌の蔓延抑制等を行い、可及的速やかに特定、制圧、終息できる体制の構築に努め	4	4	4	4																																								

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

		の一層の充実を図ること。	ビス向上委員会で検証するなどして患者サービスを向上させるとともに、総合受付や地域医療連携室等において相談体制を一層充実する。 (関連する数値目標) <table><tr><td>事 項</td><td>計画値</td></tr><tr><td>ホームページ閲覧数</td><td>8 0 0 , 0 0 0 件／年</td></tr><tr><td>住民からの意見・要望の検証</td><td>6 回／年</td></tr></table>	事 項	計画値	ホームページ閲覧数	8 0 0 , 0 0 0 件／年	住民からの意見・要望の検証	6 回／年	地域医療連携室における相談体制の充実を図るため、令和7年度に1階へ移設するため準備を進めた。 (実績) <table><tr><td>R 4</td><td>R 5</td><td>R 6</td></tr><tr><td>1, 6 7 5, 2 9 8 件</td><td>7 1 8, 1 6 3 件</td><td>7 1 5, 8 5 1 件</td></tr><tr><td>6 回</td><td>6 回</td><td>6 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	1, 6 7 5, 2 9 8 件	7 1 8, 1 6 3 件	7 1 5, 8 5 1 件	6 回	6 回	6 回						
事 項	計画値																								
ホームページ閲覧数	8 0 0 , 0 0 0 件／年																								
住民からの意見・要望の検証	6 回／年																								
R 4	R 5	R 6																							
1, 6 7 5, 2 9 8 件	7 1 8, 1 6 3 件	7 1 5, 8 5 1 件																							
6 回	6 回	6 回																							
	(2)	患者や来院者の待ち時間への配慮 患者や来院者の外来診療、会計等の際に長時間の待ち時間が発生しないよう必要な取組を行うこと。	患者や来院者の待ち時間への配慮 外来診療、会計等の待ち時間に配慮し、医師、看護師等の医療従事者と事務職員との連携強化及び役割分担の明確化などにより窓口業務を効率化する。 (関連する数値目標) <table><tr><td>事 項</td><td>計画値</td></tr><tr><td>患者満足度調査 (外来診療に係る待ち時間30分未満の割合)</td><td>3 8 . 0 %以上</td></tr><tr><td>患者満足度調査 (会計手続に係る待ち時間10分未満の割合)</td><td>3 5 . 0 %以上</td></tr></table>	事 項	計画値	患者満足度調査 (外来診療に係る待ち時間30分未満の割合)	3 8 . 0 %以上	患者満足度調査 (会計手続に係る待ち時間10分未満の割合)	3 5 . 0 %以上	患者や来院者の待ち時間への配慮 医療従事者と事務職員との連携強化や、自動受付機と会計番号システムとの連動による業務の効率化により、各種待ち時間の短縮に努めた。 (実績) <table><tr><td>R 4</td><td>R 5</td><td>R 6</td></tr><tr><td>4 0 . 4 %</td><td>3 7 . 2 %</td><td>3 8 . 1 %</td></tr><tr><td>3 5 . 5 %</td><td>2 2 . 3 %</td><td>3 0 . 8 %</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	4 0 . 4 %	3 7 . 2 %	3 8 . 1 %	3 5 . 5 %	2 2 . 3 %	3 0 . 8 %	4	4	4	4		
事 項	計画値																								
患者満足度調査 (外来診療に係る待ち時間30分未満の割合)	3 8 . 0 %以上																								
患者満足度調査 (会計手続に係る待ち時間10分未満の割合)	3 5 . 0 %以上																								
R 4	R 5	R 6																							
4 0 . 4 %	3 7 . 2 %	3 8 . 1 %																							
3 5 . 5 %	2 2 . 3 %	3 0 . 8 %																							
	(3)	患者や来院者の利便性への配慮 患者や来院者の利便性に配慮した取組を行うこと。	患者や来院者の利便性への配慮 患者や来院者の利便性に配慮し、送迎バスの運行を維持し、院内の掲示案内等をよりわかりやすく改善する。 (関連する数値目標) <table><tr><td>事 項</td><td>計画値</td></tr><tr><td>送迎バス利用者数</td><td>1, 5 0 0 人／年</td></tr></table>	事 項	計画値	送迎バス利用者数	1, 5 0 0 人／年	患者や来院者の利便性への配慮 来院者の利便性向上のため、無料送迎車の運行を継続し、第4期中期目標期間の利用者数は全て計画値を上回った。 また、院内においては、デジタルサイネージにより様々な情報を配信し、患者等に安心して診療を受けてもらえる環境を整備した。 (実績) <table><tr><td>R 4</td><td>R 5</td><td>R 6</td></tr><tr><td>1, 6 9 9 人</td><td>1, 7 8 2 人</td><td>1, 7 6 9 人</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	1, 6 9 9 人	1, 7 8 2 人	1, 7 6 9 人	4	4	4	4							
事 項	計画値																								
送迎バス利用者数	1, 5 0 0 人／年																								
R 4	R 5	R 6																							
1, 6 9 9 人	1, 7 8 2 人	1, 7 6 9 人																							
	(4)	住民への保健医療情報の提供 医療に関する専門分野の知識や蓄積された情報を活用し、保健医療情報の提供を行うこと。 特に、地域住民の健康意識の醸成を図るため、公開講座の開催等を通じて、積極的に保健医療情報の発信や普及啓発を行うこと。	住民への保健医療情報の提供 地域医療支援病院として、医療に関する専門分野の知識や蓄積された情報を活用し、住民対象の公開講座の定期開催やホームページの活用等により保健医療情報を発信し、住民の医療や健康に対する意識の啓発を行う。 (関連する数値目標) <table><tr><td>事 項</td><td>計画値</td></tr><tr><td>公開講座</td><td>1 0 回/年</td></tr><tr><td>糖尿病教室</td><td>1 2 回/年</td></tr></table>	事 項	計画値	公開講座	1 0 回/年	糖尿病教室	1 2 回/年	住民への保健医療情報の提供 住民の医療や健康に対する意識の啓発については、広報紙及びホームページを活用し保健医療情報や当センターの医療内容を発信した。 新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みて開催を見送っていた糖尿病教室を令和5年度に再開し、公開講座を令和6年度に再開して、多くの地域住民が受講し、健康維持や医療情報提供に努めた。 (実績) <table><tr><td>R 4</td><td>R 5</td><td>R 6</td></tr><tr><td>実施なし</td><td>実施なし</td><td>7 回</td></tr><tr><td>実施なし</td><td>2 回</td><td>4 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	実施なし	実施なし	7 回	実施なし	2 回	4 回	5	3	3	4		
事 項	計画値																								
公開講座	1 0 回/年																								
糖尿病教室	1 2 回/年																								
R 4	R 5	R 6																							
実施なし	実施なし	7 回																							
実施なし	2 回	4 回																							
	(5)	職員の接遇向上 病院職員の接遇は、患者や来院者に対する印象を大きく左右するものであることから、職員及び外部委託	職員の接遇向上 職員一人ひとりが接遇の重要性を認識し、思いやりと気配りがあふれ、患者や来院者にとって心落ち着く	職員の接遇向上 患者や来院者が抱える不安や診察前の緊張を和らげ、安心して医療を受けられる環境の整備を目的に、医療安	4	3	3	3																	

			による派遣職員の接遇研修を定期的に行うものとし、職員一人ひとりが接遇の重要性を認識し、思いやりと気配りあふれる対応を心掛けること。	対応の実現に向けて、接遇研修を定期的に行う。	全の観点も踏まえた接遇研修を実施した。 併せて、患者満足度調査や意見箱などに寄せられた意見や要望を全職員で共有し、各部門において具体的な改善策を検討・実施するなど、接遇の質の向上に向けた組織的な取組を推進した。 (実績)							
				(関連する数値目標)								

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

			た未開棟の小児科病棟については、一部を脳卒中専門病棟としてＳＣＵを開設しているが、未開棟部分については、引き続きその有効活用について検討していく。 (関連する数値目標) <table><tr><th></th><th>R4</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>診療科 (診療科数)</td><td>総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、産婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科、歯科口腔外科、救急科・集中治療部、病理診断科 (２２科)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>稼働病床</td><td>２５０床</td><td>２７７床</td><td>２８５床</td><td>３０１床</td></tr><tr><td>(一般病棟)</td><td>５病棟 ２２３床</td><td>６病棟 ２４７床</td><td>７病棟 ２５５床</td><td>７病棟 ２７１床</td></tr><tr><td>(救命救急センター)</td><td>ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床</td><td>ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床</td><td>ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床</td><td>ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床</td></tr><tr><td>(脳卒中専門病棟)</td><td>ＳＣＵ９床</td><td>ＳＣＵ１２床</td><td>ＳＣＵ１２床</td><td>ＳＣＵ１２床</td></tr></table>		R4	R5	R6	R7	診療科 (診療科数)	総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、産婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科、歯科口腔外科、救急科・集中治療部、病理診断科 (２２科)				稼働病床	２５０床	２７７床	２８５床	３０１床	(一般病棟)	５病棟 ２２３床	６病棟 ２４７床	７病棟 ２５５床	７病棟 ２７１床	(救命救急センター)	ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床	ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床	ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床	ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床	(脳卒中専門病棟)	ＳＣＵ９床	ＳＣＵ１２床	ＳＣＵ１２床	ＳＣＵ１２床	保、医療需要の動向、病院経営の効率性を考慮したうえで、令和５年１１月より稼働病床を２７９床と増床した。さらに、令和７年度における稼働病床の増床に向けて準備を進めた。 (実績) <table><tr><th></th><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th></tr><tr><td>診療科 (診療科数)</td><td>計画と同様の診療科 (２２科)</td><td>計画と同様の診療科 (２２科)</td><td>計画と同様の診療科 (２２科)</td></tr><tr><td>稼働病床</td><td>２５５床</td><td>２７９床</td><td>２７９床</td></tr><tr><td>(一般病棟)</td><td>５病棟 ２２３床</td><td>５病棟 ２４７床</td><td>６病棟 ２４７床</td></tr><tr><td>(救命救急センター)</td><td>ＩＣＵ１０床 ＨＣＵ１０床</td><td>ＩＣＵ１０床 ＨＣＵ１０床</td><td>ＩＣＵ１０床 ＨＣＵ１０床</td></tr><tr><td>(脳卒中専門病棟)</td><td>ＳＣＵ１２床</td><td>ＳＣＵ１２床</td><td>ＳＣＵ１２床</td></tr></table>		R 4	R 5	R 6	診療科 (診療科数)	計画と同様の診療科 (２２科)	計画と同様の診療科 (２２科)	計画と同様の診療科 (２２科)	稼働病床	２５５床	２７９床	２７９床	(一般病棟)	５病棟 ２２３床	５病棟 ２４７床	６病棟 ２４７床	(救命救急センター)	ＩＣＵ１０床 ＨＣＵ１０床	ＩＣＵ１０床 ＨＣＵ１０床	ＩＣＵ１０床 ＨＣＵ１０床	(脳卒中専門病棟)	ＳＣＵ１２床	ＳＣＵ１２床	ＳＣＵ１２床						
	R4	R5	R6	R7																																																												
診療科 (診療科数)	総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、産婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科、歯科口腔外科、救急科・集中治療部、病理診断科 (２２科)																																																															
稼働病床	２５０床	２７７床	２８５床	３０１床																																																												
(一般病棟)	５病棟 ２２３床	６病棟 ２４７床	７病棟 ２５５床	７病棟 ２７１床																																																												
(救命救急センター)	ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床	ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床	ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床	ＩＣＵ８床 ＨＣＵ１０床																																																												
(脳卒中専門病棟)	ＳＣＵ９床	ＳＣＵ１２床	ＳＣＵ１２床	ＳＣＵ１２床																																																												
	R 4	R 5	R 6																																																													
診療科 (診療科数)	計画と同様の診療科 (２２科)	計画と同様の診療科 (２２科)	計画と同様の診療科 (２２科)																																																													
稼働病床	２５５床	２７９床	２７９床																																																													
(一般病棟)	５病棟 ２２３床	５病棟 ２４７床	６病棟 ２４７床																																																													
(救命救急センター)	ＩＣＵ１０床 ＨＣＵ１０床	ＩＣＵ１０床 ＨＣＵ１０床	ＩＣＵ１０床 ＨＣＵ１０床																																																													
(脳卒中専門病棟)	ＳＣＵ１２床	ＳＣＵ１２床	ＳＣＵ１２床																																																													
3		業務運営の改善及び効率化に関する事項																																																														
	1	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備	4	3	4	4																																																								
	(1)	目標管理の徹底 中期目標等を着実に達成できるよう、各種指標や目標値を適切に設定し、ＰＤＣＡサイクルによる効果検証、業務プロセスの改善など、目標管理を徹底すること。	目標管理の徹底 中期目標等を着実に達成できるよう、各種指標や目標値を適切に設定し、ＰＤＣＡサイクルによる効果検証、業務プロセスの改善など、目標管理を徹底する。	目標管理の徹底 第４期中期目標及び中期計画を達成できるよう設定した年度計画を遂行出来ているか、業務プロセス、運営状況を確認し、目標管理に努めた。	4	3	4	4																																																								
	(2)	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備 医療制度や医療環境の変化等に的確に対応できるよう、理事長のリーダーシップのもと適切な権限配分を行い、全ての職員が目標を共有し、協力して目標を達成する仕組みを確立するとともに、効率的かつ効果的な経営が可能となる業務運営体制を整備すること。 また、中期目標、中期計画及び年度計画に掲げる目標を着実に達成できるよう、各部門責任者が診療データを活用して、診療や業務、収支等について、目標設定、実績把握及び改善というマネジメントを実践し、進捗管理を徹底すること。 全ての職員が医療従事者としての自信と誇りを持って地域の中核病院としての役割を果たしていけるよう、職員個々が経営状況を理解し、業務運営改善に参画が可能な体制を整備するなど、職員のモチベーションを高めていくための取組を行うこと。 特に、研修等を通じて職員個々に病院経営に対する意識を醸成させることに重点を置き、更なる経営改善を図ること。また、事務部門の拡充などにより、目標	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備 効率的かつ効果的な業務運営のため、理事長のリーダーシップのもと、病院幹部で構成する執行部会を毎朝開催し、医療や病院経営をめぐる環境変化に迅速に対応する。 また、理事長をはじめとする各部門責任者等で構成する運営会議を毎月開催し、全ての職員が法人の目標及び経営の方向性を共有し、経営状況を把握するとともに、職員へのヒアリング等を行い、業務運営改善に参画可能な体制を構築する。併せて、経営健全化計画に基づき、全ての職員が収益の確保と費用の合理化に向けた取組を行うため、職員説明会や研修等を通じて職員個々に経営改善に向けた意識の醸成を図る。 なお、目標を着実に達成するための経営戦略を実践し、経営効率の高い業務運営体制を整備するため、事務部門の拡充を図る。	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備 医療環境の変化等に的確に対応できるように、理事長のリーダーシップのもと、センター長、副センター長等で構成する執行部会議を毎月２回開催し、各月の診療実績や財務状況等を分析し、報告した。 また、各部門責任者等で構成する運営会議においては、執行部会議の議事録を配布し、院全体の情報の共有化を図り、また、全職員を対象に病院全体会議を開催し、経営状況と業務改善に向けた意識を醸成し、業務運営体制の構築に努めた。 当院における入札契約事務等の適正な執行のため管財課を令和４年度に新設し、事務部門を拡充した。	5	4	4	4																																																								

			を着実に達成するための企画力及び実行力を強化するとともに、経営効率の高い業務運営体制を整備すること。	(関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>各部門からのヒアリング</td><td>2 回/年</td></tr><tr><td>運営状況等の職員説明会</td><td>4 回/年</td></tr></table>	事 項	計画値	各部門からのヒアリング	2 回/年	運営状況等の職員説明会	4 回/年	(実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th></tr><tr><td>2 回</td><td>3 回</td><td>2 回</td></tr><tr><td>1 2 回</td><td>1 2 回</td><td>1 2 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	2 回	3 回	2 回	1 2 回	1 2 回	1 2 回						
事 項	計画値																									
各部門からのヒアリング	2 回/年																									
運営状況等の職員説明会	4 回/年																									
R 4	R 5	R 6																								
2 回	3 回	2 回																								
1 2 回	1 2 回	1 2 回																								
		(3)	コンプライアンスの徹底 関係法令の遵守にとどまらず、職員の倫理を確立するための行動規範を実践し、内部統制を充実し、強化することにより、適正な業務運営を行うこと。 また、個人情報の保護や情報セキュリティ対策を適切に実施するとともに、情報公開や内部通報制度を適切に運用し、組織全体の透明性を確保すること。	コンプライアンスの徹底 関係法令の遵守にとどまらず、職員の倫理を確立するための行動規範を実践し、内部統制を充実し、強化することにより、適正な業務運営を行う。 また、個人情報の保護や情報セキュリティ対策を適切に実施するとともに、情報公開や内部通報制度を適切に運用し、組織全体の透明性を確保し、業務内容や業務運営の改善等の情報発信に積極的に取り組む。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>コンプライアンス研修参加率</td><td>1 0 0 . 0 %</td></tr></table>	事 項	計画値	コンプライアンス研修参加率	1 0 0 . 0 %	コンプライアンスの徹底 令和3年度末に整備した内部統制推進規程、リスク管理規程等を職員へ周知することで事務手続きの透明性を確保し、院内統制を充実させた。 組織全体の透明性を図るため、内部通報やハラスメント等の相談窓口について内部・外部相談員への通報・相談方法を周知し、調査及び調停の申立てのあった事案に対応するため、必要に応じてハラスメント審議会に諮るなど、職場環境の改善に取り組んだ。不適切な事務運営については外部の状況において病院全体集会を開催し、情報の共有を図った。 また、コンプライアンス研修や個人情報保護制度研修、職場におけるハラスメント防止研修、管理職を対象とした組織管理研修を実施し、コンプライアンス意識の向上に努めた。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th></tr><tr><td>実施なし</td><td>8 6 . 2 %</td><td>9 1 . 3 %</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	実施なし	8 6 . 2 %	9 1 . 3 %	4	3	3	4							
事 項	計画値																									
コンプライアンス研修参加率	1 0 0 . 0 %																									
R 4	R 5	R 6																								
実施なし	8 6 . 2 %	9 1 . 3 %																								
		(4)	人員配置の弾力的運用 患者動向や業務量に応じて人員配置を弾力的に行うことで、時間外勤務の削減を図るなど、人員体制及び業務の効率化を実現すること。 また、必要に応じて医療機関との人事交流を検討するなど、適正な人員配置を行うこと。	人員配置の弾力的運用 医師の働き方改革等も考慮し、必要に応じて人員体制の見直しなどを弾力的に行うとともに、医師、看護師等の負担軽減に配慮した補助員の配置など、適正な人員配置及び労働時間の実現に努め、業務の効率化を実現する。 また、職員のスキルアップも考慮し、必要に応じて他の医療機関等との人事交流等を検討する。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>医師事務作業補助者数</td><td>2 0 人</td></tr><tr><td>看護補助者数</td><td>2 5 人</td></tr></table>	事 項	計画値	医師事務作業補助者数	2 0 人	看護補助者数	2 5 人	人員配置の弾力的運用 患者動向や業務量の変化に柔軟かつ迅速に対応するため、必要に応じて医師や看護師及び事務職員等の人員配置の見直しを行うとともに、医師事務作業補助者及び看護補助者等の配置により、医師や看護師等の業務負担の軽減を図り、効率的な業務運営体制の構築に努めた。 事務部についても、職員の配置転換や設立団体からの職員派遣を活用し、弾力的な運用を実施した。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th></tr><tr><td>1 3 人</td><td>1 3 人</td><td>1 5 人</td></tr><tr><td>2 4 人</td><td>2 9 人</td><td>3 8 人</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	1 3 人	1 3 人	1 5 人	2 4 人	2 9 人	3 8 人	4	4	4	4		
事 項	計画値																									
医師事務作業補助者数	2 0 人																									
看護補助者数	2 5 人																									
R 4	R 5	R 6																								
1 3 人	1 3 人	1 5 人																								
2 4 人	2 9 人	3 8 人																								
		(5)	人事評価制度の導入、適切な施行及び改善 職員のモチベーションの向上と組織の活性化を図るため、職員の勤務実績等が適正に評価される人事評価制度を導入し、適切に施行すること。また、目的を達成するため、随時、人事評価制度の改善を行うこと。	人事評価制度の導入、適切な施行及び改善 職員のモチベーションの向上と組織の活性化を図るため、職員の自己点検及び自己評価が反映され、勤務実績や能力、組織への貢献度が適正に評価される人事評価制度を段階的に導入する。 また、制度の適切な運用及び目的を達成するため、恣意的とならない評価基準の策定や研修等を実施し、随時、改善や見直しの取組を行う。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>人事評価制度説明会</td><td>2 回／年</td></tr></table>	事 項	計画値	人事評価制度説明会	2 回／年	人事評価制度の導入、適切な施行及び改善 評価をもとにした最適な人事配置による組織の活性化と業績及び職員のモチベーションの向上、人材育成等を図るため、職員の自己点検・自己評価が反映され、勤務実績や能力等が適正に評価される人事評価制度についての説明会を令和6年度に開催し、事務職員を対象として試行導入した。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th></tr><tr><td>実施なし</td><td>実施なし</td><td>2 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	実施なし	実施なし	2 回	4	2	2	3							
事 項	計画値																									
人事評価制度説明会	2 回／年																									
R 4	R 5	R 6																								
実施なし	実施なし	2 回																								

	(6)	外部評価 ア 病院経営等の専門家の活用 中期目標、中期計画及び年度計画に掲げる目標を着実に達成できるよう、外部からの病院経営等の専門家による検証を活用し、進捗管理を徹底すること。 特に、経常収支・資金収支、医療体制、医療需要、診療報酬上の加算措置や施設基準の取得状況及びD P C／P D P S（診断群分類別包括支払制度）における医療機関別係数等に対する技術的な支援、そして職員への個別ヒアリング等の結果を踏まえ、必要な見直しを適宜行うこと。 イ 監査の活用 内部監査部門による内部監査を適正に実施するとともに、監事によるモニタリング体制を整備すること。 また、監事監査等によって指摘を受けた事項については、必要な見直しを適宜行い、改善状況を公表すること。 ウ 病院機能評価等の活用 病院機能評価等の評価項目による検証を行い、病院運営の改善を適宜行うこと。 エ 住民意見の活用 地域住民からの意見を病院運営に反映させるため、地域住民から意見を収集する仕組みを整備し、その活用を図ること。	外部評価 ア 病院経営等の専門家の活用 中期目標、中期計画及び年度計画等に掲げる目標を着実に達成できるよう、外部の専門家等による検証を活用し、計画の進捗管理を徹底する。 特に、経常収支・資金収支、医療体制、医療需要、診療報酬上の加算措置や施設基準の取得状況及びD P C／P D P S（診断群分類別包括支払制度）における医療機関別係数等に対する技術的な支援、職員への個別ヒアリング等の結果を踏まえ、必要な見直しを適宜行う。 また、地方独立行政法人法（平成１５年法律第１１８号）に基づいた設立団体の評価等を受け、業務の改善を図る。 イ 監査の活用 内部監査部門による内部監査を適正に実施するとともに、監事によるモニタリング体制を整備し、内部統制が有効に機能していることを継続的に評価する。 また、監事監査等によって指摘を受けた事項については必要な見直しを適宜行い、改善状況を公表する。 なお、外部監査については、導入に向けた検討を進める。 ウ 病院機能評価の活用 病院機能評価については、費用対効果等を慎重に見極めながら、導入に向けた検討を行う。 エ 住民意見の活用 住民意見を病院運営に反映させるため、意見箱の設置や患者満足度調査の実施などにより、地域住民から意見及び要望を収集し、検証及び活用を図る。 <table><tr><td colspan="2">（関連する数値目標）</td></tr><tr><td>事 項</td><td>計画値</td></tr><tr><td>定期監査</td><td>７回／年</td></tr><tr><td>住民からの意見・要望の検証（再掲）</td><td>６回／年</td></tr></table>	（関連する数値目標）		事 項	計画値	定期監査	７回／年	住民からの意見・要望の検証（再掲）	６回／年	外部評価 ア 病院経営等の専門家の活用 業務監査において公認会計士による業務プロセス、経常収支・資金収支、医療体制、資産管理手法や当センターの状況等のヒアリングを実施し、必要な事務改善を適宜行った。 イ 監査の活用 令和４年度に全部改正した監査規程に基づき、監事監査に係る業務の明確化及び強化を図り、以下の業務改善を実施した。 ・組織全体での情報共有と管理体制の強化 ・監事の指示に基づき、会計監査と業務監査により監査機能を強化し、各部門へのフィードバックと業務改善の取組 ・内部通報制度の運用 ・入札や契約等の状況について監視を強化するため、契約監視委員会による調査・点検の実施 ウ 病院機能評価等の活用 病院機能評価の取得に伴う人的・金銭的なコストや、取得することによるメリット等、病院機能評価の費用対効果を見極めるべく、導入に向けた検討を進めた。 エ 住民意見の活用 設置した意見箱と患者満足度調査を実施し、患者及び地域住民の意見・要望を収集した。 収集した意見・要望を患者サービス向上委員会にて検証し、各部門に周知することで業務改善につながるよう活用した。 （実績） <table><tr><td>R ４</td><td>R ５</td><td>R ６</td></tr><tr><td>４回</td><td>４回</td><td>４回</td></tr><tr><td>６回</td><td>６回</td><td>６回</td></tr></table>	R ４	R ５	R ６	４回	４回	４回	６回	６回	６回	4	3	4	4		
		（関連する数値目標）																									
事 項	計画値																										
定期監査	７回／年																										
住民からの意見・要望の検証（再掲）	６回／年																										
R ４	R ５	R ６																									
４回	４回	４回																									
６回	６回	６回																									
2		人材の確保	人材の確保	人材の確保	4	3	4	4																			
	(1)	千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターとの連携 千葉大学との協定によりメディカルセンター内に設置した千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、指導医による安定的な診療体制の整備を図ること。	千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターとの連携 千葉大学との協定によりメディカルセンター内に設置した千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、指導医等による安定的な教育及び診療体制を維持する。	千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターとの連携 千葉大学との協定により、当センター内に設置した千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、指導医等による安定的な教育と当センターの医療機能を活かし診療体制を維持した。	3	3	3	3																			

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

			また、病院経営や医療事務等の事務に精通した職員の確保及び育成に努め、医療制度や医療環境の変化等に的確に対応できるよう体制を強化すること。	発表などに積極的に取り組み、その専門性を高め、医療の発展に寄与する。 また、病院経営や医療事務等に精通した職員の確保及び育成に努め、医療制度や医療環境の変化等に的確に対応できるよう体制を強化する。 (関連する数値目標) <table><tr><td>事 項</td><td>計画値</td></tr><tr><td>学会発表</td><td>1 0 0 件/年</td></tr><tr><td>認定看護師・専門看護師数</td><td>1 0 人</td></tr></table>	事 項	計画値	学会発表	1 0 0 件/年	認定看護師・専門看護師数	1 0 人	(実績) <table><tr><td>R 4</td><td>R 5</td><td>R 6</td></tr><tr><td>1 0 7 件</td><td>1 2 2 件</td><td>1 1 0 件</td></tr><tr><td>5 人</td><td>5 人</td><td>5 人</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	1 0 7 件	1 2 2 件	1 1 0 件	5 人	5 人	5 人						
事 項	計画値																									
学会発表	1 0 0 件/年																									
認定看護師・専門看護師数	1 0 人																									
R 4	R 5	R 6																								
1 0 7 件	1 2 2 件	1 1 0 件																								
5 人	5 人	5 人																								
	4		働きやすい職場環境の整備	働きやすい職場環境の整備	働きやすい職場環境の整備	4	3	4	4																	
			職員一人ひとりが業務に精励できるよう、定期的に職員を対象とした満足度調査やメンタルヘルスケアを実施するなど、働きやすい職場環境を整備すること。 また、職員が安心して働くことができるよう、勤務環境の改善に努めるなど、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた多様な勤務形態を整備すること。	職員一人ひとりが業務に精励できるように、定期的に職員を対象とした満足度調査やメンタルヘルスケアを実施するなど、働きやすい職場環境を整備するとともに、職員が安心して働くことができるよう勤務環境の改善に努めるなど、職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した各種制度等を整備する。 具体的には、医師・看護師宿舍及び院内保育所の運営、医師・看護師等の負担軽減に配慮した事務補助員の配置、育児短時間勤務制度等の育児中の職員に配慮した制度の整備、職員の休暇取得の促進等の取組を進める。	「医師の働き方改革」に伴い、労働時間の適正化と健康管理を推進し、医師が安心して働ける環境整備に取り組んだ。 全職員を対象にストレスチェックや職員満足度調査を実施し、産業医や外部相談員による相談体制を整備し、心身の不調や職場の悩みに対する早期対応に努めた。また、新たな取組として「自己申告票」を令和6年度に試行的に導入し、事務職員を対象に勤務状況や職場環境、異動希望、意見等を広く聴取し、個々の状況を把握して反映する仕組みを構築した。 育児短時間勤務制度等を活用しやすいように、勤務形態や人員配置に配慮した。また、年次有給休暇をはじめとする各種休暇制度の取得を促進し、職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した環境整備を進めた。	4	3	4	4																	
	5		職員給与の原則	職員給与の原則	職員給与の原則	5	3	4	4																	
			職員の給与は、当該職員の勤務成績と法人の業務実績を反映させたものとするとともに、社会一般の情勢に適合したものとする。	職員の給与は、当該職員の勤務成績と法人の業務実績を踏まえた給与制度を運用していく。	60歳を超える職員の能力及び経験を最大限に活用しつつ、次の世代にその知識、技術、経験等を継承して、地域中核病院として高度で安全な医療を提供するため、定年年齢の引上げに係る給与制度等を令和5年度に整備した。 令和6年度においては、医療従事者の確保と定着を図るため、物価高騰や他産業における賃上げの動向を踏まえ、国の診療報酬改定に合わせて給与水準の引上げを実施し、さらに、令和7年4月の給与改定に向けた規程整備を進めた。また、過去の第三者委員会の提言を踏まえ、給与制度の公正性を確保するため、職員の初任給や昇給等について再算定を行い、必要に応じて是正措置を講ずることで、制度運用の透明性向上に努めた。	5	3	4	4																	
4			財務内容の改善に関する事項																							
	1		健全な経営基盤の確立	健全な経営基盤の確立	健全な経営基盤の確立	4	3	3	4																	
		(1)	健全な経営基盤の確立 権限と責任を明確化した組織運営と組織全体がコスト意識を持った経営を行うとともに、メディカルセンターが有する人材及び施設設備を最大限に活用し、経常収支・資金収支の改善を図り経営を安定させるためのあらゆる方策を講ずることにより、将来にわたって	健全な経営基盤の確立 権限と責任を明確化した組織運営と組織全体がコスト意識を持った経営を行うとともに、メディカルセンターが有する人材及び施設設備を最大限に活用し、経常収支・資金収支の改善を図り経営を安定させるためのあらゆる方策を講ずることにより、将来にわたって	健全な経営基盤の確立 理事長のリーダーシップのもと、法人運営の基盤となる理事会、病院幹部等で構成する執行部会議や各部門責任者等で構成する運営会議を定期的に開催した。そこで年度計画等の進捗管理を行うことで、全ての職員が目標を共有し、目標を達成するための仕組みの構築を進め、	4	3	3	4																	

			公的な役割を果たすことができる安定的な経営基盤の確立を図ること。特に、令和7年度までに経常収支比率100%以上を達成できるよう、経営の健全化に向けた具体的な方策の策定や経営指標に関する数値目標の設定など必要な措置を講ずること。 また、全ての職員が中長期的な経営の方向性を共有しながら、経営参画意識の向上を図り、収益の確保と費用の合理化に向けた取組を行い、経営改善を図ること。 なお、医療制度や医療環境の変化等に際しては、その内容を十分に考慮した上での確に対応すること。	公的な役割を果たすことができる安定的な経営基盤を確立する。具体的には、全ての職員が法人の目標及び経営の方向性を共有し、経営状況を把握するとともに、職員へのヒアリング等を行い、業務運営改善及び経営改善に参画可能な体制を構築することにより、収益の確保と費用の合理化に向けた取組を行い、経営改善を目指す。 また、令和7年度までに経常収支比率100%以上が達成できるよう、経営の健全化に向けた具体的な方策の策定や経営指標に関する数値目標の設定など必要な措置を講ずる。 なお、医療制度や医療環境の変化等に際しては、その内容を十分に考慮した上での確に対応する。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>各部門からのヒアリング(再掲)</td><td>2回/年</td></tr><tr><td>運営状況等の職員説明会(再掲)</td><td>4回/年</td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>医業収支比率</td><td>97.0%</td></tr></table>	事 項	計画値	各部門からのヒアリング(再掲)	2回/年	運営状況等の職員説明会(再掲)	4回/年	経常収支比率	100.0%	医業収支比率	97.0%	診療機能の拡充や病床の開床、積極的な加算の取得による収益の確保、契約の見直しによる費用の合理化等を図った。 新型コロナウイルス感染症対策事業補助金が令和5年度に終了し、令和6年度は経常収支比率が1.1ポイント減少となったが、患者数については令和5年度と比較し令和6年度は、外来延患者数が9,348人増、入院延患者数が4,056人増となり、医業収益は816百万円増加しており、引き続き経営改善に努めていく。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th></tr><tr><td>2回</td><td>3回</td><td>2回</td></tr><tr><td>12回</td><td>12回</td><td>12回</td></tr><tr><td>118.8%</td><td>90.4%</td><td>89.4%</td></tr><tr><td>※86.3%</td><td>※78.1%</td><td>※82.6%</td></tr></table> ※総務省<地方独立行政法人>提出データ：営業収支比率 R4:117.5% R5:89.1% R6:88.0%	R 4	R 5	R 6	2回	3回	2回	12回	12回	12回	118.8%	90.4%	89.4%	※86.3%	※78.1%	※82.6%					
事 項	計画値																																		
各部門からのヒアリング(再掲)	2回/年																																		
運営状況等の職員説明会(再掲)	4回/年																																		
経常収支比率	100.0%																																		
医業収支比率	97.0%																																		
R 4	R 5	R 6																																	
2回	3回	2回																																	
12回	12回	12回																																	
118.8%	90.4%	89.4%																																	
※86.3%	※78.1%	※82.6%																																	
		(2)	経営情報システムの活用 健全で効率的な経営を確立するために、経営判断や意思決定に資する有効な経営情報システムを活用し、メディカルセンターの業務全般について最適化を図ること。	経営情報システムの活用 健全で効率的な経営を確立するために、経営判断や意思決定に資する有効な経営情報システムを活用し、メディカルセンターの業務全般について最適化する。	経営情報システムの活用 財務会計システム等の活用を推進するとともに、執行部会議及び運営会議の会議録や協議資料を内部ネットワークにより全職員に周知できるよう整備して情報共有に努め、運営会議ではペーパーレス化を図り、効率的な業務運営に努めた。 財務会計システムを令和7年度に更新するため、協議を進めた。	4	3	4	4																										
	2		収益の確保と費用の合理化	収益の確保と費用の合理化	収益の確保と費用の合理化	4	4	3	4																										
		(1)	収益の確保 ア 入院収益・外来収益の確保 医療制度や医療環境の変化等に的確に対応するとともに、適正な病床管理による病床稼働率の向上及び高度医療機器の利用の向上による収益の確保を図ること。特に、地域医療機関との連携を重視することにより、入院患者及び外来患者を適正に確保するとともに、それに伴う手術患者の確保を図ること。 また、診療報酬について適切に算定する仕組みを整備すること。 DPC/PDPSにおける医療機関別係数の検証に基づき、効率的な医療の提供を通じて収益の確保を図ること。	収益の確保 ア 入院収益・外来収益の確保 医療制度や医療環境の変化等に的確に対応するとともに、病床稼働率の向上、平均在院日数の短縮、診療報酬単価の向上及び高度医療機器の利用の向上により収益を確保する。特に、地域医療機関との連携を重視することにより、診療圏の拡大や重症患者をはじめとする入院患者及び外来患者を適正に確保するとともに、それに見合った手術患者を確保する。 診療報酬については、医療事務等に精通した職員の確保及び育成に努めるとともに外部委託を活用し、請求漏れ、査定による減額や返戻の防止の徹底を含めて、適切に算定及び請求する仕組みを整備する。 また、未収金の適切な管理を徹底し、発生防止と早期回収に努める。 DPC/PDPSにおける医療機関別係数の検証に基づき、効率的な医療の提供を通じて収益を確保す	収益の確保 ア 入院収益・外来収益の確保 医業収益については、コロナ禍の厳しい状況下にあっても高度専門医療を必要とする患者の受入れに努めた結果、入院・外来患者数が増加した。 令和4年度及び令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症の対応に積極的に取り組み、補助金収入を得た。 また、保険診療委員会による加算取得の見直し、査定への対応等、適正な診療報酬の取得に努めた。 なお、未収金の回収に努めるとともに、事前に限度額適用認定証の取得や出産育児一時金直接支払制度の利用などを啓発し、新たな未収金の発生防止を図った。	5	4	3	4																										

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

				(関連する数値目標)	(実績)																																																						
				事 項	計画値	R 4	R 5	R 6																																																			
				経常費用	1 0, 2 0 0百万円	9, 1 9 2百万円	9, 2 5 5百万円	9, 7 5 5百万円																																																			
				医業収益対材料費率	2 3. 8 %	2 3. 1 %	2 4. 8 %	2 4. 5 %																																																			
				医業収益対経費率	1 9. 5 %	2 6. 7 %	2 8. 7 %	2 7. 2 %																																																			
				医業収益対職員給与費率	5 6. 5 %	6 3. 5 %	7 2. 1 %	6 5. 2 %																																																			
				ジェネリック医薬品使用率	9 0. 0 %	8 8. 6 %	8 7. 5 %	8 7. 5 %																																																			
		(3)	経常収支・資金収支の進捗管理 経常収支・資金収支については、月単位で詳細な財務分析を行い、進捗管理を徹底すること。	経常収支・資金収支の進捗管理 経常収支・資金収支については、月単位で詳細な財務分析を行い、進捗管理を徹底する。	経常収支・資金収支の進捗管理 経常収支、資金収支について、月単位で進捗管理を徹底するとともに、執行部会及び運営会議に報告し、計画の確実な実施に向けて改善点や取組みについて検討及び意思決定することにより計画の達成に努めた。	4	4	4	4																																																		
5			その他業務運営に関する重要事項																																																								
	1		財政負担の原則	財政負担の原則	財政負担の原則																																																						
			法人運営は独立採算が原則であるが、設立団体が負担する政策医療の分野等に係る運営費負担金については旧組合立国保成東病院運営費負担金の額を基準とするので、設立団体の住民の負担により支出されていることを十分に認識した上で、中期計画に適切に計上するとともにその内訳を明らかにすること。 なお、その他業務の財源に充てるために必要な運営費交付金の計上に当たっては、あらかじめ協議すること。 また、設立団体からの長期借入金を財源とした医療機器の整備については、設立団体の財政負担を伴うことを十分に考慮した上で、投資効果、地域の医療需要、医療技術の進展等を総合的に勘案し、中長期的な投資計画を策定の上、計画的な整備及び更新を行うとともに、その効果的な活用を図ること。	運営費負担金等（地方独立行政法人法第8 5 条第1 項に基づき設立団体が負担すべき経費及び同法第4 2 条に基づき設立団体が交付できる金額をいう。以下同じ。）は、「地方独立行政法人法等の施行に係る公営企業型地方独立行政法人の取扱いについて（平成1 6 年4 月1 日総財公第3 9 号総務省自治財政局公営企業課長通知）」中、「第一 設立団体が負担すべき経費等について」に定められた基準により、救急医療、災害時医療等の政策医療に係る経費及び高度医療、小児医療、周産期医療等の不採算経費に充てる。 なお、長期借入金等元利償還金に充当する運営費負担金等については、経常費助成のための運営費負担金等とする。 また、設立団体からの長期借入金を財源とした医療機器の整備については、設立団体の財政負担が伴うことを十分に考慮した上で、投資効果、地域の医療需要、医療技術の進展等を総合的に勘案し、中長期的な投資計画を策定の上、計画的な整備及び更新を行うとともに効果的に活用する。	・財政負担の原則のとおり不採算経費に充当した運営費負担金の額 <table><tr><td></td><td>R 4</td><td>R 5</td><td>R 6</td></tr><tr><td>総 額</td><td>5 1 7 百万円</td><td>5 3 6 百万円</td><td>6 8 1 百万円</td></tr><tr><td>東金市</td><td>3 9 8 百万円</td><td>4 1 2 百万円</td><td>5 2 2 百万円</td></tr><tr><td>九十九里町</td><td>1 1 9 百万円</td><td>1 2 4 百万円</td><td>1 5 9 百万円</td></tr></table> ・長期借入金等元利償還金に充当した運営費負担金の額 <table><tr><td></td><td>R 4</td><td>R 5</td><td>R 6</td></tr><tr><td>総 額</td><td>2 0 9 百万円</td><td>1 8 0 百万円</td><td>1 7 9 百万円</td></tr><tr><td>東金市</td><td>1 6 7 百万円</td><td>1 4 5 百万円</td><td>1 4 4 百万円</td></tr><tr><td>九十九里町</td><td>4 2 百万円</td><td>3 5 百万円</td><td>3 5 百万円</td></tr></table> ・設立団体からの長期借入金を財源とした医療機器の整備の額 <table><tr><td></td><td>R 4</td><td>R 5</td><td>R 6</td></tr><tr><td>総 額</td><td>該当なし</td><td>1, 1 1 9 百万円</td><td>該当なし</td></tr><tr><td>東金市</td><td></td><td>8 4 4 百万円</td><td></td></tr><tr><td>九十九里町</td><td></td><td>2 7 5 百万円</td><td></td></tr></table>		R 4	R 5	R 6	総 額	5 1 7 百万円	5 3 6 百万円	6 8 1 百万円	東金市	3 9 8 百万円	4 1 2 百万円	5 2 2 百万円	九十九里町	1 1 9 百万円	1 2 4 百万円	1 5 9 百万円		R 4	R 5	R 6	総 額	2 0 9 百万円	1 8 0 百万円	1 7 9 百万円	東金市	1 6 7 百万円	1 4 5 百万円	1 4 4 百万円	九十九里町	4 2 百万円	3 5 百万円	3 5 百万円		R 4	R 5	R 6	総 額	該当なし	1, 1 1 9 百万円	該当なし	東金市		8 4 4 百万円		九十九里町		2 7 5 百万円							
	R 4	R 5	R 6																																																								
総 額	5 1 7 百万円	5 3 6 百万円	6 8 1 百万円																																																								
東金市	3 9 8 百万円	4 1 2 百万円	5 2 2 百万円																																																								
九十九里町	1 1 9 百万円	1 2 4 百万円	1 5 9 百万円																																																								
	R 4	R 5	R 6																																																								
総 額	2 0 9 百万円	1 8 0 百万円	1 7 9 百万円																																																								
東金市	1 6 7 百万円	1 4 5 百万円	1 4 4 百万円																																																								
九十九里町	4 2 百万円	3 5 百万円	3 5 百万円																																																								
	R 4	R 5	R 6																																																								
総 額	該当なし	1, 1 1 9 百万円	該当なし																																																								
東金市		8 4 4 百万円																																																									
九十九里町		2 7 5 百万円																																																									
	2		地域に対する広報	地域に対する広報	地域に対する広報	5	3	4	4																																																		
			メディカルセンターの理念や役割を広報し、地域住民の理解を深めること。 特に、地域の医療提供体制や医療機関の適正な利用等についてわかりやすい普及啓発を行うこと。 また、設立団体の広報等も積極的に活用すること。	ホームページ、広報紙、各種メディアの活用や公開講座の開催などにより、メディカルセンターの理念や役割、地域医療機関との役割分担や適正利用など、病院運営に関する情報を提供することで、その普及啓発を行う。	ホームページを活用し、院内における速報性の高い情報の周知を推進した。 また、当センターや設立団体の広報紙にコラム等を掲載し、公開講座を開催するなど、病院運営に関する適切な情報をわかりやすく提供し、普及啓発を行った。	5	3	4	4																																																		

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----